

留 学 報 告 書

記入日：2013年2月16日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部経済学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	オレゴン大学 University of Oregon
留学期間	2011年9月～2012年6月
留学した時の学年	3年生 (渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生 (留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	経済学部 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2012年6月20日
明治大学卒業予定年	2013年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期：9月上旬～12月上旬 2学期：1月上旬～3月中旬 3学期：4月上旬から6月中旬 (記入例/1学期：4月上旬～7月下旬, 2学期：9月中旬～2月上旬)
学生数	
創立年	

留学費用項目	現地通貨 (米ドル)	円	備考
授業料		円	
宿舍費	US\$11,398	934,636円	
食費		円	寮費にふくまれるものもある
図書費		円	
学用品費		円	
教養娯楽費	US\$400	33000円	
被服費	US\$600	48000円	
医療費		10000円	日本から持参した薬
保険費		80000円	形態：大学推奨の入りました
渡航旅費		16万円	
雑費		円	
その他		24万円	就活のための飛行機
その他		20万円	
その他		円	
合計		1705636円	

渡航関連

渡航経路：成田ーロサンゼルスーポートランド（そこからユージンまで電車）

渡航費用

チケットの種類	格安航空券
往路	8万円
復路	8万円
合計	16万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

Expedia

滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）

寮

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋（同居人数二人（自分含め））

3) 住居を探した方法：

大学からの案内に沿って行った

4) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

寮はすごく大切ですが、誰がルームメイトになるかも、どんな寮になるかも決められないので、運次第です。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった
 利用した：

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

寮長（学生）、留学生担当の職員

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

特にありません。

4) パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか。

（例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）

寮でのwifiはすごく快適でした。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？（例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）

日本のCitibankで口座を開き、そこにお金を入れて、アメリカから出せるようにしました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

薬、日本食、下着類

進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
日立製作所（就職先）、三井住友銀行、三菱重工、大塚商会（内定先）
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
今はどの企業でも海外経験を持つ人は重宝されると思います、なので、交換留学生用の就職サイトやポストンフォーラム、東京フォーラムなどをフルに活用し、就職活動をしてください。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
29 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 16 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由：)
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Developing Economics	開発経済学
科目設置学部・研究科	経済学科
履修期間	秋学期
単位数	4
本学での単位認定状況	2 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回
担当教授	シャカハ教授
授業内容	モデルをつかった開発経済学
試験・課題など	中間、期末、数回の小テスト
感想を自由記入	経済学を日本で履修した学生におすすめ 400 番台だけど、とてつもなくむずかしくはありません

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
International Finance		国際金融	
科目設置学部・研究科	経済		
履修期間	冬学期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	4 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回		
担当教授	シャカハ教授		
授業内容			
試験・課題など	中間、期末、数回の小テスト		
感想を自由記入	経済学を日本で履修した学生におすすめ 400 番台だけど、とてつもなくむずかしくはありません		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
International Economics		国際経済	
科目設置学部・研究科	経済		
履修期間	春学期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	2 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回		
担当教授			
授業内容	国際経済全般		
試験・課題など	中間、期末試験、数回ある宿題		
感想を自由記入	経済学を日本で履修した学生におすすめ 400 番台だけど、とてつもなくむずかしくはありません		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Africa in Oregon			
科目設置学部・研究科			
履修期間	冬学期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	4 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	ゼミ形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回		
担当教授			
授業内容	アフリカに関係のあるオレゴン発の NGO の方々が来ての講義、そしてディスカッション		
試験・課題など	レポート		
感想を自由記入	アフリカに関して興味のある学生にはおすすめ		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Tennis			
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数	1		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に60分が1回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Flag football			
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数	1		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に60分が1回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
American History			
科目設置学部・研究科			
履修期間	秋学期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	2単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義とゼミ（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が2回、ゼミ60分が一回		
担当教授			
授業内容	アメリカの建国の初めのころの歴史		
試験・課題など	試験が二回、レポートが二回		
感想を自由記入	日本人には不利な授業でなかなか難しかった。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Microfinance			
科目設置学部・研究科	Business		
履修期間	春学期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授			
授業内容	マイクロファイナンスに関する授業		
試験・課題など	試験とレポート		
感想を自由記入	教授がとても素晴らしい方でした。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
French 111 and 112			
科目設置学部・研究科			
履修期間	冬、春学期		
単位数	5単位（一学期につき）		
本学での単位認定状況	1単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）（一学期につき）		
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に60分が5回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など	小テスト、中テスト、オーラルテスト		
感想を自由記入			

留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2011年 1月～3月	現地の情報収集、英語力の強化
4月～7月	大学の単位をできるだけ取得する。
8月～9月	渡航に必要な荷物をそろえる 留学スタート (オリエンテーション)
10月～12月	1学期、毎日の授業に必死でついていきつつも、友達との交友関係を広げる。
2012年 1月～3月	2学期、だいぶ授業には慣れ、友人もでき、いろいろなところへ休みの日にはでかける。
4月～7月	授業だけではなく、課外活動にもチャレンジしようと思いました。 帰国後は就職活動。
8月～9月	就職活動はほぼ終わってました。